

教科名	国語	科目名	現代文	履修クラス	3年全クラス
				担当者	重村弘之・宮崎裕巳
使用教科書	高等学校 現代文〔改訂版〕三省堂			履修単位数	2
副教材等	新版完全制服 頻度順漢字 2300PLUS 桐原書店				

学習のねらい・育てたい力・目標	評価の観点・評価方法など
<p>評論では、近代思想を理解し、その現代思想との関係、現代思想の志向について理解するなかで客観的な文章読解力を確立する。</p> <p>また、物語では登場人物の豊かな心情を読み取り、今後の社会生活において人間関係を円滑にできる力を涵養する。</p>	<p>定期試験の得点に加え、課題の提出状況、授業への参加態度等を勘案して、総合的に評価する。</p>

年間授業計画			
月	予定時数	単元	学習内容・学習活動
4	中間 考査 まで 12	評論	「「である」ことと「する」こと」 近代思想の核心を理解し、近代についての歴史認識を獲得する。また、現代思想が乗り越えるべき近代思想の問題点とは何かを考える。
5			「聴くということ」 現代思想における関係の捉え方の原型を理解する。
6	期末 考査 まで 14	物語	「舞姫」 雅文体の文章を読み味わう。主人公の生き方を通して、日本近代の問題を理解する。森鷗外の文学について知る。
7			
9	中間 考査 まで 14	評論	「南の貧困/北の貧困」 現代社会の先端的な問題について、その認識のあり方を考える。理解する。
10			他の諸問題について考え、自己の見解を持つ。
11	期末 考査 まで 14	物語	「藤野先生」 日本とアジア諸国との関係を文学作品を通して考える。 歴史と人間の関わりについて理解を深める。
12			
1	学期 末考 査ま で 4	問題演習	各自の進路のテーマと課題による学習
2			
3			

担当者からのメッセージ (授業の受け方・家庭学習の仕方・受験勉強の仕方等)
<p>社会生活を営む上で国語の言語能力は必要不可欠です。自らの気持ちや考えを的確なことばで表現し、他者の気持ちや考えを的確に理解することは、卒業後のあらゆる場面で生きる力となると思います。さまざまな作品に触れ、いろいろなことを考え、表現できるようにがんばってください。</p>